

和牛甲子園に向けた合同研修会を開催

9月28日、福知山市中丹家畜市場に畜産を専攻する高校生が集まり、年に一度の和牛甲子園へ向け、飼育技術の向上を目指す研修会がJA 全農京都府本部の主催で開催されました。

今回の研修には、府立農芸高校と滋賀県立長浜農業高校の学生計22名が参加し、当场からは、育成牛3頭を教材として展示しました。地方審査委員による牛の見方の解説を受けたほか、お互いの高校で実施している取組の成果発表や意見交換等を行い、本番に向けた想定の一助にしたりモチベーションの向上に繋げることができました。

来年1月に東京で開催される和牛甲子園へ向け、準備万端で臨む高校牛児たちの好成績を期待します。



せり市会場で牛の見方研修や成果発表をする学生たち